

国際ロータリー第2770地区 2014～2015年度

越谷南ロータリークラブ会報



会長 染谷 宗一 幹事 荒井 信宏 会長エレクト 中島 頼光

RI会長テーマ『ロータリーに輝きを』

クラブ会長テーマ『ロータリーでああなたの素晴らしい魅力を出そう』

平成26年9月25日 第1975回例会

【点鐘】

【国歌・ロータリーソング斉唱】

【会長挨拶】

染谷 宗一 会長



皆様今日は、例会をどのようにしたら楽しくできるのかという点に重大な関心をもっています。

例会を楽しむには例会の内容に有るのではないかと思います。

せっかく貴重な時間を割いて出席して頂いても内容やプログラムが良ければ出席率向上にもつながるのではないかと思います。かと、言って今のプログラムや内容が良くないと言っている訳ではありません、大変ご苦労されてプログラムを作成して頂きこのようなテレビモニターを取り入れて皆様にかかりやすくするように努力をしています。

私が言いたい事は、今の状態に満足しては向上がない成長がないという事です。

ちなみに他のクラブがどのような例会のプログラムを行っているか参考に東京ロータリークラブの今年の例会卓話のプログラムを見ました。

創立94年にあたるそうです。2014年7月2日会長・幹事の就任挨拶。7月9日タイトルが一生勉強一生青春～父相田みつを語る相田みつを美術館館長相田一人氏。

7月16日イニシエーションスピーチ藤重貞慶君

7月23日ガバナー公式訪問国際ロータリー2580地区

ガバナー鈴木孝雄氏。8月6日会員増強拡大月間例会タイト

ルがロータリーと私、司葉子氏（東京恵比寿RC）

8月20日タイトルが変わりゆく社会の中で守りたい命と

心、NPO法人長寿安心界代表理事弁護士、住田裕子氏

8月27日タイトルが愛を探そう、東京芸術大学学長

宮田亮平氏、9月3日新世代のための月間例会タイトルが

グローバル人材とは一地球市民の育成を目指してNPO法人

開発教育協会事務局長中村絵乃氏。9月10日イニシエー

ションスピーチ、和知孝君。東京RCの今年度の内容です

一番大事な事は私達のクラブがどうなのかという事です。

【幹事報告】

荒井 信宏 幹事



① 地区より 2015-16年度地区役員推薦のお願いがきています。

② 地区より2014-15年度RYLA研修セミナー募集の案内が来ています。

③ 国際ロータリー日本事務局から衛生クラブ情報が届いています。

④ 米山奨学から10月米山月間案内が届いています。

⑤ 地区から2014年10月ロータリー、レートは1ドル106円になります。

【委員会報告】

① RYLA委員会

RYLA研修セミナーのご案内

② 職業奉仕委員会

職業奉仕月間セミナーのご案内

大熊委員長

野呂田委員長

【行事：卓話】

大谷誠会員

高校卒業後短大に通いながら塗装屋さんのアルバイトをしていた。23才の時ハウスクター大谷を設立して、28才の時4年間かけて2級建築士の資格を取り不動産も手掛けたいと又4年かけ宅地建物取引主任者の資格を取り不動産も経営しています。ロータリーの先輩の皆様には、社員の育成のアドバイスや経営のことなど教えて頂ければと思います。



大田拓也会員

北九州市で生まれ、小、中学校は松伏町で育ちました。学生時代は格闘技をしていました。高校はとある事情でやめました。16才から色々な仕事をしました。金融、地上げ、取り立て、5年前に以前知り合った社長と出資して会社を作り1年後フラワーホームを設立して独立しました。夢は政治家になって警察や政治家の国家権力をぶっ壊すこと。



中村直弘会員

蒲生で生まれ、花田〜七左町で育ちました。小学校5年生の時、腎炎を患い養護学校などで治療しながら、小、中学を過ごしました。高校は春日部共栄高校です。兄弟3人同じ高校です。1年浪人後学習院に入り、卒業後NTTの子会社やYahoo!などを経て現在コンピューター部品を扱っている会社を経営しています。



清田巳喜男会員

オーストラリアの概要と越谷市の姉妹都市交流について

1. オーストラリアの概要

オーストラリアは多様な文化を有する安定した民主社会であり、その経済力も世界でトップクラスです。人口約2,250万のオーストラリアは大陸全体を1つの国が統治する世界唯一の国です。またオーストラリアは世界最大の島国で、その面積はアメリカ合衆国本土とほぼ同じ、ヨーロッパの1.5倍で、世界第6位の国土面積を有しています。オーストラリアには現存する世界最古の文化の1つがあります。オーストラリア先住民族で



あるアボリジニ、トレス海峡諸島民がオーストラリアにやってきたのは、ヨーロッパ人の移住が始まる、それぞれ5万年前、1万年前のことです。先住民族文化と移民文化の豊かなオーストラリアは、世界でも有数の多文化国家です。オーストラリア国外で生まれた人は全人口の4分の1以上を占めています。

首都 キャンベラ

面積 7,692,024 平方キロメートル
(2,969,907 平方マイル)

人口 2,250 万人(2011 年)

主要言語 英語

通貨 豪ドル(AUD)

国民一人当りの GDP 4 万 790 豪ドル

労働人口 1,150 万人(2012 年)

失業率 5.1% (2012 年)

インフレ率 1.6%(2012 年)

物品サービス輸出額 3,132 億 5,500 万 豪ドル(2011 年)

オーストラリアの主要輸入国 中国、アメリカ、日本、シンガポール、ドイツ
(2011 年)

オーストラリアの主要輸出国 中国、日本、韓国、インド、アメリカ (2011 年)

国家の日 オーストラリア・デー: 1月26日

時差 東部: GMT*+10hrs, 中部: GMT+9.5hrs,

西部: GMT+8hrs *グリニッジ標準時

家庭でのインターネット普及率 79%(2010-11 年)

海外からの旅行者数 587 万 5000 人(2011 年)

留学生数 426 万 748 人(2011 年)

最高海拔 コジヤスコ山: 2,228 メートル(7,309 フィート)

最低海拔 エア湖: マイナス 15 メートル

(マイナス 49 フィート)

2. 姉妹都市交流について

越谷市は、1984年4月11日にNSW州にあるキャンベルタウン市と姉妹都市となりました。

キャンベルタウン市は、シドニーから南西に約60kmに位置しています。人口は約15万人で越谷市の約二分の一ですが、面積は約300平方キロメートルと越谷市の5倍の広さを持っています。従って、人口密度は、越谷市の約十分の一ということになります。

越谷市とキャンベルタウン市が姉妹都市となった経緯ですが、これは、両市の地理的な類似性が最も大きな要因となっています。越谷市が東京のベッドタウンとして発展してきたのと同様に、キャンベルタウンは、シドニーへの交通アクセスの良さから、シドニーのベッドタウンとして発展してきました。そして、シドニー近郊においては、今なお発展を続ける有望かつ最も期待される都市の一つに数えられています。

両市の交流の主要な事業は、青少年の相互派遣交流です。この事業は、1986年からスタートし、これまでにこの事業に参加した青少年の数は、両市を合わせ約2,000人となっています。

これらの事業の成果が評価され、オーストラリアの政府機関である豪日交流基金から、過去二度に渡り最優秀姉妹

都市交流賞を授与されています。

これは、オーストラリア及び日本の他の自治体では例の無い偉業と言っても過言ではないと思います。

私は、これまでの長きに渡り両市の姉妹都市交流の発展のために、ボランティアで貢献されてこられた多くの方々に、この場をお借りして深く感謝申し上げたいと思います。また、今後も、両市の関係が更なる発展を遂げることを、心から願っているところです。

新会委員 卓話 原稿のお礼



【スマイル報告】

新会員の皆様卓話ありがとうございました。・・・・・・・・
染谷会長・荒井幹事・石川・赤松・本田・浅水・田中（由）
石塚・二多見・池田（玄）・岩淵・奥野・石野・石田・久木野
二川・中村（幸）・水町・田中誠・中野・佐藤（陽）・木村
飯泉・吉田・岡田・野呂田・小山・神谷・土井・中島・
小林（光）
卓話の機会を頂きありがとうございました。・・・・清田
卓話聞いて頂きありがとうございました。・・・・中村（直）
来月からプレザーの着用をお願いします。・・・・深井
吉田パスト 富士登山 登頂（？）お疲れ様・・・遠山
行こうぜ東北、宮古現地に行けば震災を体で感じるぜ・大熊
本日早退です・・・・・・・・加藤

【出席報告】

例会日	平成26年9月25日		
会員数	55名	出席	34名
出席免除者	8名	欠席	13名
出席率	75%	前々回 MU	4名
MU修正率	77%	会報担当：石川	

編集後記

今回の卓話の原稿の提出をお願いしました。
クラブ奉仕で会報を作成しておりますが不慣れなパソコン入力なので、一日がかりで作成しております。私の場合レコーダーに録音して、それからパソコンに入力しています。箇条書きでもなんでも結構です。発表者は、原稿の提出を切に願います。できれば、会報担当者にWordで原稿を作成してメールで送ってもらえれば幸いです。

————— クラブプロフィール —————
【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社（中華民国台中市）
【例会日】 毎週木曜日（PMO：30～1：30）
【例会場・事務局】 〒343-0842
越谷市蒲生旭町 10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc